

「超高速ネットワークを利用したアジア遠隔医療プロジェクト」TEMDEC (Telemedicine Development Center of Asia)活動報告：第16巻

<https://doi.org/10.15017/4475397>

出版情報：「超高速ネットワークを利用したアジア遠隔医療プロジェクト」 TEMDEC活動報告. 16, 2020-03. TENDEC Office
バージョン：
権利関係：

2. 本年度の成果

令和元年度の主な活動成果

1. アジア・オセアニア研究教育機構の発足
2. ミャンマープロジェクトの開始
3. ロシアプロジェクトの開始
4. 各国遠隔医療ワークショップの拡大
5. プログラムの充実(163回)
37か国(新規29)、267施設(新規103)へ
6. 海外人材育成、病院訪問
7. 第4回国際臨床医学会開催



令和元年度の主な活動成果の一覧。

アジア・オセアニア研究教育機構の発足



2019.7
医療クラスター



九州大学全学の組織として、アジア・オセアニア研究教育機構（Q-AOS）が4月に正式に発足した。

ミャンマープロジェクト



2019.11 研修2



2019.10
研修1



2019.9 訪問セミナー



本年度はミャンマーにおける医療の均霑化を目的に、国立国際医療研究センターのプロジェクトが開始された。

ロシアプロジェクト



2019.8 モスクワ



2019.8
サンクトペテルブルク訪問



2019.7 ハバロフスク訪問



2020.2 訪日研修

丸紅株式会社との覚書が締結され、ロシアにおける予防医療と先進医療推進を目的とした事業が開始された。

遠隔医療ワークショップ



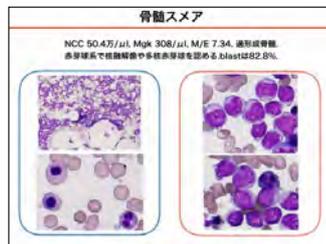
6月にキルギス、10月にブータンで初めてとなるワークショップが開催された他、3月ネパール、4月ベトナム、11月インドネシア、1月にはミャンマーでそれぞれワークショップが開催された。

新たなプログラムの開始(海外)



今年度も様々な新しいプログラムが誕生した。

新たなプログラムの開始(国内・学内)



国内や学内でも新たに興味深いプログラムが企画・開催された。

海外への訪問



アジアを中心に、様々な地域への病院視察や技術指導を行った。

海外からの受入れ



皮膚科



耳鼻科



リハビリ



光学医療診療部



海外交流センター

海外の医療スタッフが、様々な地域から研修のために九州大学病院を訪れた。

第4回 国際臨床 医学会 2019.12.14 福岡



第4回国際臨床医学会が福岡で開催され、医療通訳士認定講習会のストリーミングが実施された。